

# 空手道競技大会要項

1. 参加資格 学校長が許可した生徒、または沖縄県中学校体育連盟に登録した地域クラブの生徒。
2. 期 日 夏季大会 令和7年5月24日(土)  
新人大会 令和7年12月6日(土)
3. 会 場 石垣第二中学校(武道場)
4. 競技形式 団体組手(男女)・団体形(男女)・個人組手(男女)・個人形(男女)全8種目とし、「トーナメント方式」とする。
5. 登 録 (1)「団体競技」＝形の部・組み手の部  
各校男女各2チームまでとし、選手3名、補員2名、監督1名、コーチ1名の合計7名とする。  
(2)「個人競技」＝形の部・組み手の部 ・各校何人参加でもよい。  
(3) 選手の引率は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。監督等は出場校の校長・教職員(常勤)・部活動指導員とする。教職員以外のコーチについては、学校長の認めた者で、地区・県に登録された者とする。
6. 競技規則 令和7年度全日本空手道連盟競技規則に準じ、並びに全国中学校空手道連盟競技申し合わせ事項、及び県中体連空手道専門部の確認事項に従って行う。
7. 競技方法 (1) 形競技の部  
①フラッグ方式とする  
②1・2回戦は(公財)全空連第1指定形及び「鉄騎初段～三段」「三戦」「撃砕Ⅰ・Ⅱ」「平安初段～五段」の中から選ぶ。  
③次線は(公財)全空連第2指定形とする。準決勝以降は、(公財)全日本空手道連盟競技規則にある得意型リストから選ぶ。ただし、1・2回戦で使用した形は使えない。第2指定形及び得意形は繰り返しても良い。  
④団体形は、3人制で行う。  
※新人大会においては、全空連登録形以外の形も可とする。  
(2) 組み手競技  
①1分30秒、6ポイント差で勝敗を決定する。  
時間内で勝敗がつかなかった場合は、旗判定とする。  
②競技者はニューメンホー(V,VI)、プロテクター、セフティーカップ(男子のみ)、挙サポーター(全空連認定の青及び赤)の安全具を着用する。また、シンガード、インステップガードの着用を認める。着用の際は、両方併せて着用すること。  
③団体組み手は規定の3人に満たない場合でも過半数(2人)の選手で成立する。
8. 申込期日 夏季大会 令和7年 5月 7日(水) 午後5時必着のこと。  
新人大会 令和7年11月18日(火) 午後5時必着のこと。
9. 申 込 先 中体連事務局校 石垣第二中学校 仲本英基
10. 表 彰 団体男女総合優勝チームへ(優勝旗・賞状)  
団体形の部(優勝チームへ賞状)  
団体組み手の部(優勝チームへ賞状)  
個人形の部(優勝、準優勝へ賞状)  
個人組み手の部(優勝、準優勝へ賞状)  
※3位決定戦は行わない。ただし、得点算出は、準決勝戦でのポイントで行う。  
※団体男女総合優勝における表彰の得点算出は、別紙参照。
11. そ の 他 (1)申し込みは、団体の部・個人の部それぞれ提出すること。  
(2)参加者は必ず空手着の左胸に「学校名ゼッケンか道場名」をつけること。  
(3)各校顧問は、夏季大会当日までに、県大会への代表権を獲得した場合に、八重山代表として責任と自覚を持ち県大会に参加できるか確認しておくこと。